

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	熊本大学
拠点のプログラム名称	衝撃エネルギー科学の深化と応用
中核となる専攻等名	自然科学研究科生産システム科学専攻
拠点リーダー氏名	秋山秀典

《拠点形成の概要》

衝撃エネルギーは、超高出力の瞬間的なエネルギーである。これを制御して、狭い領域に作用させることにより、水の瞬間的プラズマ化や地球中心部に相当する圧力発生など、通常の方法では不可能な現象並びに反応を実現できる。このような衝撃エネルギーの作用による固体、液体、気体に生じる諸現象は、近年、工学のみならず環境・医療の分野にまで応用されつつあり、衝撃エネルギーと物質の相互作用の総合的な解明とそのための人材養成が急務となっている。本拠点形成計画では、これまでに構築してきた世界第一級の衝撃エネルギー研究施設・設備、並びに研究成果を基礎として、「衝撃エネルギーの基盤技術」の高度化への研究とこれを駆使して行う「衝撃エネルギーの科学と応用」の先端研究を機動的に発展させ、近未来の衝撃エネルギー工学を創生するために研究教育を展開する。

